

ボートレース若松におけるパーク化及び地域貢献の取組について



令和7年10月16日
北九州市公営競技局

1 ボートレース若松のパーク化の状況

ボートレースパーク化

ボートレース業界では、中央団体が地域に開かれたレース場とするため、子どもたちが遊べる施設や広場等を整備する「ボートレースパーク化」を推進している。
ボートレース若松においても、東スタンド棟前の駐車場（約11,000㎡）を活用し、来場のきっかけやイメージアップを図るための地域貢献エリアを整備している。

◆整備内容

種別		面積	
Grüün (グリーン)	芝生広場	9,938㎡	10,875㎡
	コミュニティスペース棟	937㎡	
Mooovi (モーヴィ)	屋外	1,204㎡	1,992㎡
	屋内	788㎡	
合計		12,867㎡	

◆事業費（概算）

総事業費 18.6億円
(うちボートレース振興会助成金2.9億円)

◆事業スケジュール

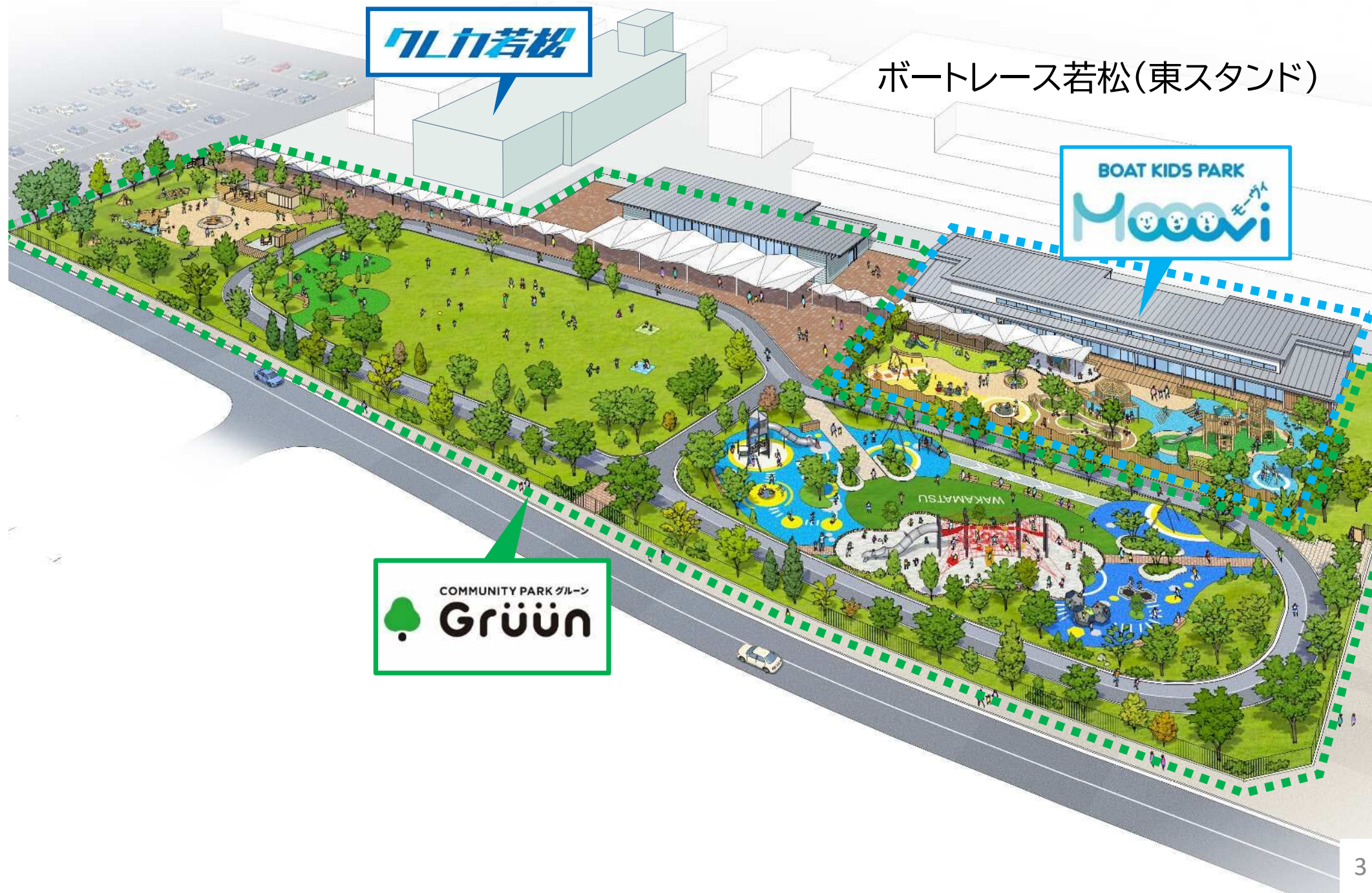
令和4～5年度 基本設計、実施設計
令和6～7年度 工事
令和7年度末 完成予定

◆整備エリア



1 ボートレース若松のパーク化の状況

■ 地域貢献エリア完成イメージ



1 ボートレース若松のパーク化の状況

■ Grün(グリーン)

遊具エリア

若松らしい風景の中に
ティーンの居場所となる
健全なからだ遊びの場



フィットネスエリア

青空の下で
ジムよりもラフに、カジュアルに
心身の健康づくりの場



自然体験エリア

自然の中の遊び場に
親子で遊びを創り出す
外遊びのチャレンジをサポートする場



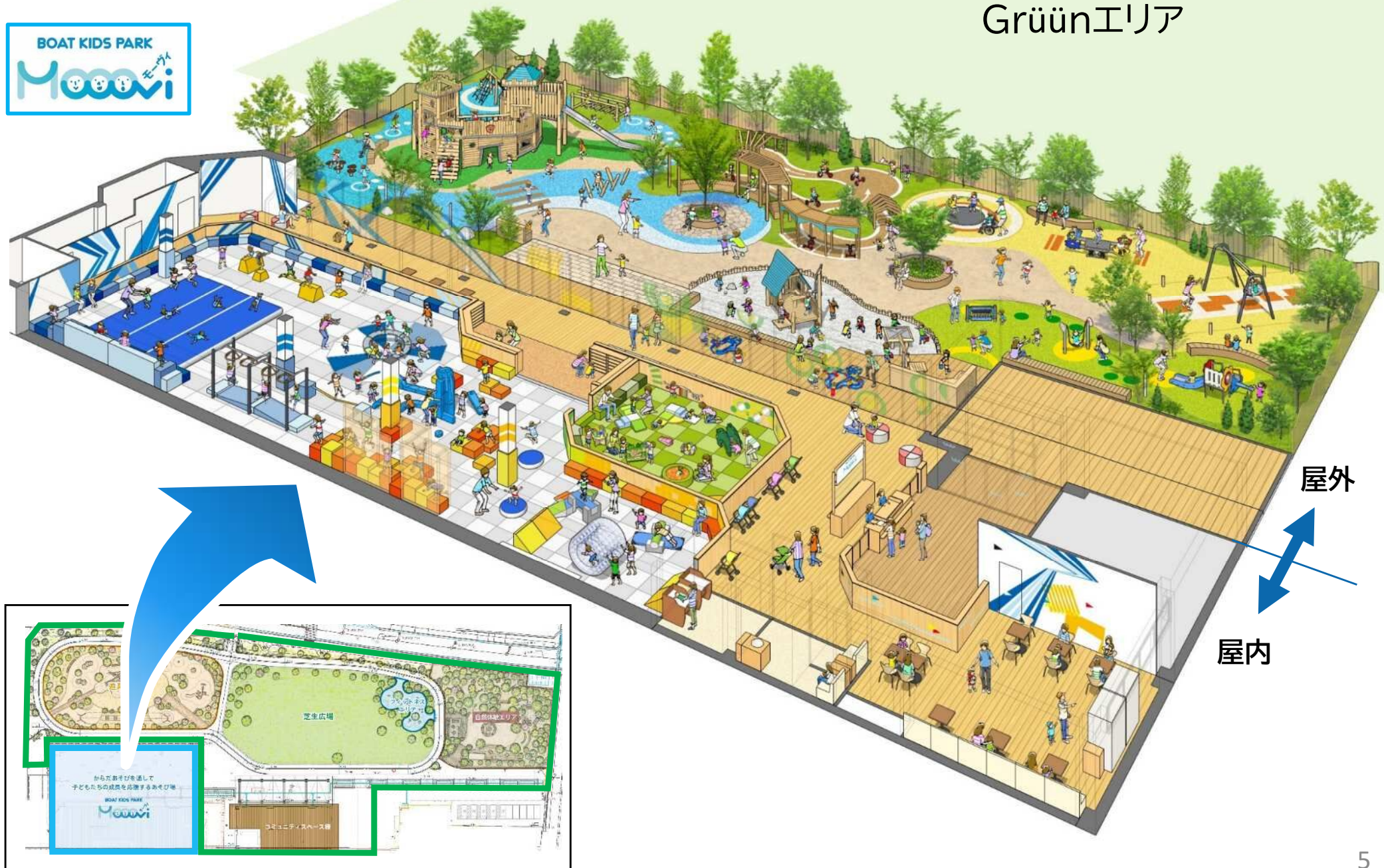
コミュニティスペース棟

休憩や飲食ス
ペースを備えた
施設



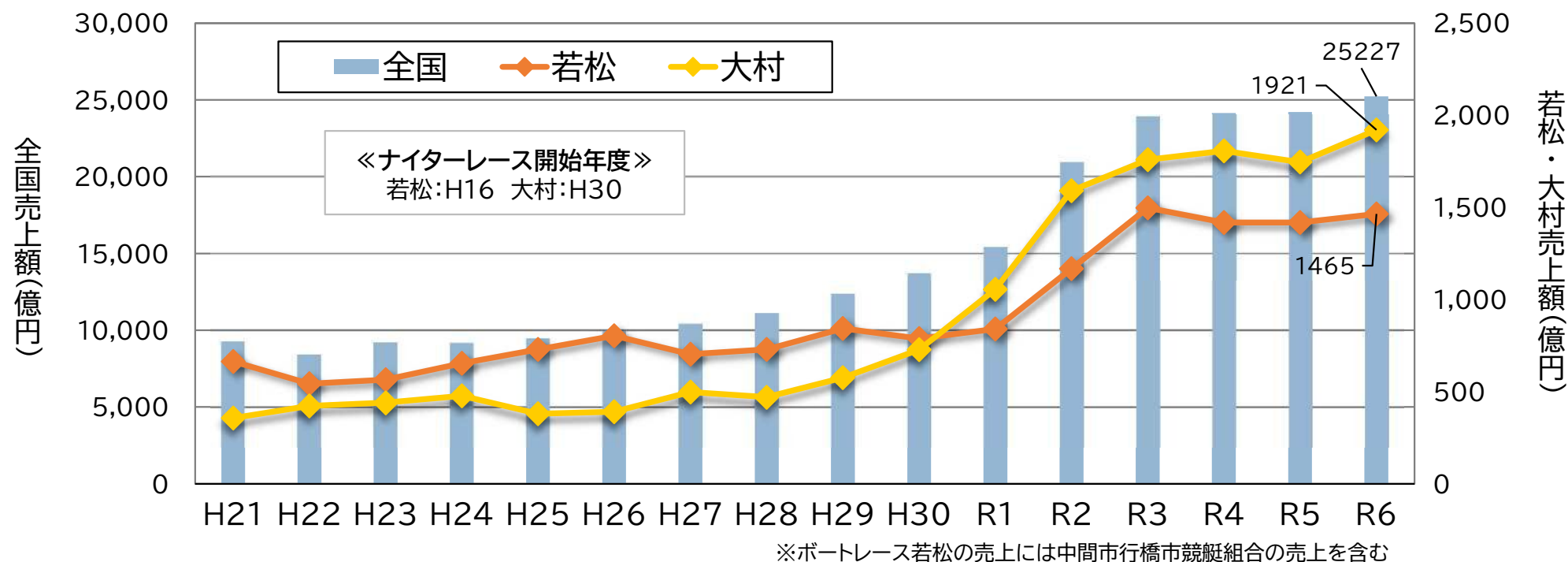
1 ボートレース若松のパーク化の状況

■ Mooovi(モーヴィ)



2 売上増加の取組について

■ 全国及びボートレース若松・ボートレース大村の売上額の推移



■ ミッドナイトレースの開催

ナイターレースは21時までに終了することになっているが、ミッドナイトレースは、無観客により23時まで開催できる。若松、大村、下関の3場が実施しており、1日に開催できるのは1場のみである。

【令和6年度の開催状況】

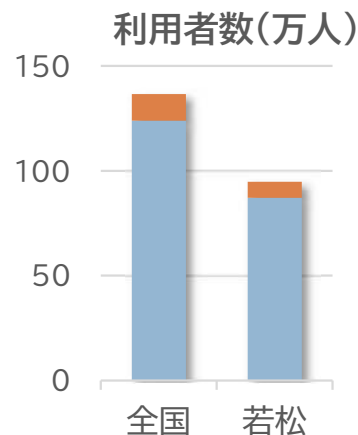
	若松	大村	下関
開催日数	27日	48日	40日
最終締切時刻	21時40分 12月～ 21時54分	22時41分 優勝戦のみ 22時45分	21時45分 1月～ 22時18分

※ボートレース若松では、令和7年10月31日の開催から、最終締切時刻を22時18分に延長する予定。

2 売上増加の取組について

■ ボートレース若松 ネット投票の現状と課題 (出典:2024年度ネット投票事業報告(BOATRACE振興会))

ネット投票利用者

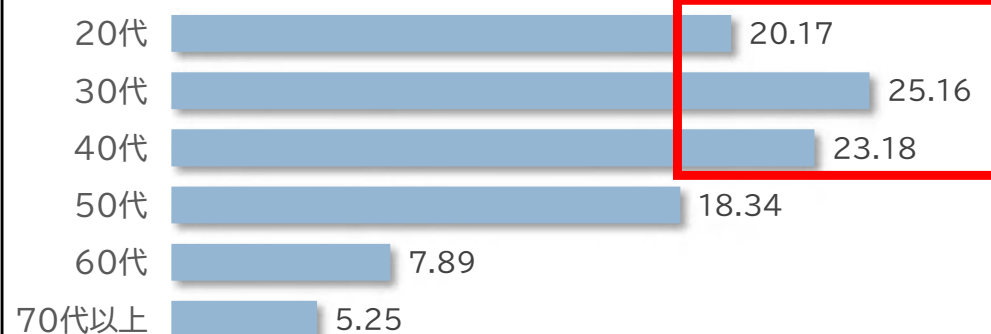


若松の利用者数は**94**万人
(全国の利用者数の69%)

男性の利用者が**90%**

年齢別

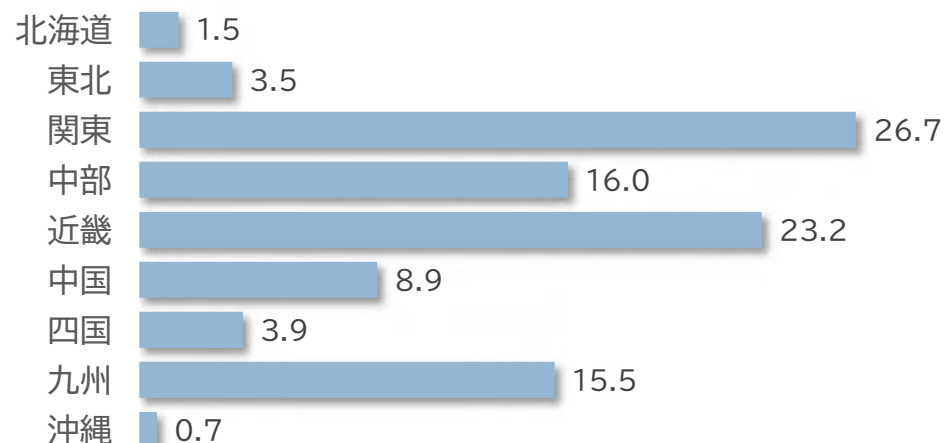
若松 年齢別利用者(%)



20代~40代の利用者が**68%**

地域別

若松 地域別利用者(%)



関東地区・近畿地区の利用者が**50%**

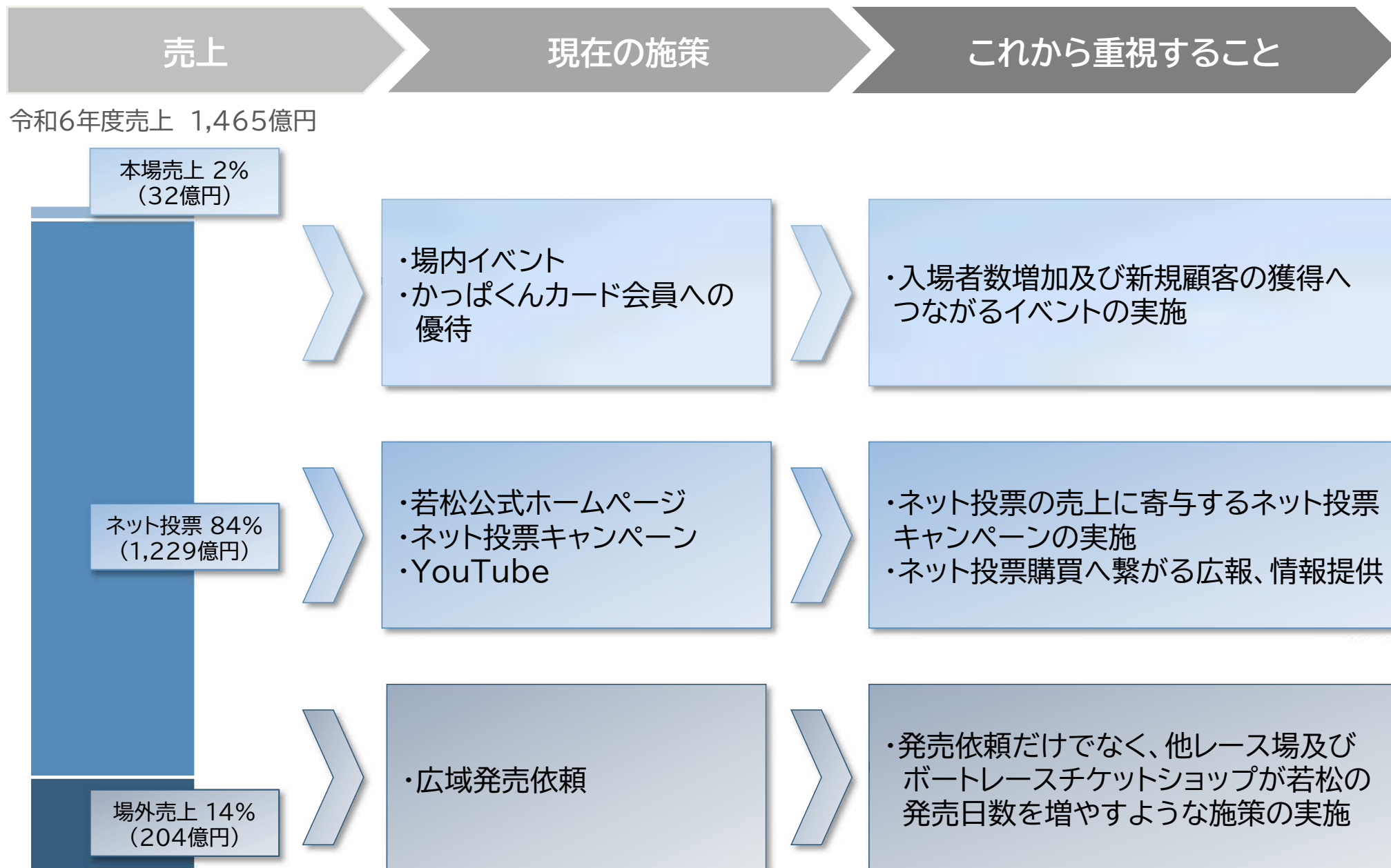
課題:全国との利用者比較

若松利用者 多	若松利用者 少	若松利用者 特に少ない
九州地区 (30代~50代) 近畿地区(40代)	近畿地区(20代) 関東地区(30代) 中部地区(20代)	関東地区(20代)

20代及び関東地区の利用者確保が課題

2 売上増加の取組について

■ ボートレース若松 発売戦略



※本場売上…レースが実際に行われているレース場における売上
場外売上…本場以外の他のレース場やボートレースチケットショップ(場外発売場)における売上

3 地域貢献について

■ ボートレース若松が地域に与える影響

1 一般会計への繰り出し

ボートレース事業の収益金から一般会計へ繰り出し、市民生活の充実・利便性の向上等に寄与する。

昭和38年度～令和6年度までに
1,335億円を一般会計に繰り出し



若戸大橋・若戸トンネルの無料化



学校トイレ洋式化・エアコン設置

2 地域貢献事業の開催

ボートレース事業が地域・社会貢献につながる事業であることを積極的に発信し、イメージアップを図るとともに、地域の方に親しまれるイベント等を開催する。



子ども食堂「くれかきっちゃん」



ボートレース若松感謝祭

3 親しまれるレース場づくり

レース目的以外でも、子どもから大人まで誰もが気軽に来場し、楽しめるレース場づくりを進める。



ボートレースパーク化



クレカ若松

3 地域貢献について

■ 地元企業との連携

地元企業の冠レースの開催

- ・ 唐十杯
- ・ シャボン玉石けん杯
- ・ 東龍軒カップ
- ・ ビッグベアーズカップ など

ファンサービス品等への活用

- ・ ボート型石けんのノベルティ (シャボン玉石けん)
- ・ 小倉織の法被を着た「かっぱくん」 (小倉縞織)



コラボイベントの開催

- ・ 大英産業とのコラボによる「出張こども大工」



■ 地域貢献のPR方法

大規模イベントでのPR



PR動画配信



市営バスへのラッピング広告

